

2024年11月20日

報道各社 御中

全国農業協同組合連合会三重県本部（JA全農みえ）



三重県オリジナルいちご新品种「うた乃」がデビュー 三重テラスで記念イベントを開催 ～30年以上かけた開発秘話や魅力をPR～

全国農業協同組合連合会三重県本部（JA全農みえ）は、三重県オリジナルいちご新品种「うた乃（の）」の栽培・出荷販売が今シーズンから本格化することを記念し、12月5日（木）、東京・日本橋の「三重テラス」でデビューイベントを開催します。

ご多用の折に恐縮でございますがぜひご取材をたまわりたく、下記のとおりご案内申し上げます。当日ご取材を希望される場合は、別紙①申込書で12月2日（月）までにお申し込みください。

「うた乃」は数少ない種子繁殖型の品種で、三重県が生産者の育苗労力を軽減する等の目的で開発しました。果形がよく、糖度が高く鮮やかな赤色であることなどが特徴です。

イベントでは、開発担当者からの開発秘話や生産者からの「うた乃」にかける思いをお伝えします。「うた乃」の試食もご用意し、新品种「うた乃」にご興味のあるメディア関係者のみなさまからのご質問にお答えします。

記

1. 目的：

三重県オリジナルいちご新品种「うた乃」のデビューにあわせ、メディア関係者のみなさまに向けて開発秘話や魅力をご紹介するプロモーションを展開し、「うた乃」の認知度向上と販路拡大をはかります。

2. 日時：2024年12月5日（木）15：00～16：30

3. 場所：三重テラス 2Fコミュニティスペース

東京都中央区日本橋室町2丁目4-1 YUITO ANNEX 2F

4. 内容：

- （1）全国・三重県のいちごの動向、いちごの豆知識（JA全農みえ 船木 章博）
- （2）新品种「うた乃」の開発秘話、品種特性（開発者：三重県農業研究所 小堀 純奈）
- （3）生産者のこだわり、新品种「うた乃」への思い（「うた乃」生産者 谷川 雅之）

5. その他

- （1）当日ご取材を希望される場合は、別紙①申込書を12月2日（月）までにFAXでお申し込みください。
- （2）本イベントに関連して、JA全農みえは12月上旬、三重県庁で「うた乃」の出荷販売開始にかかる県知事への報告会を予定しています。詳細につきましては、別途リリースを発信予定です。

【資料提供】

J A全農みえ 企画課 中村、門脇
津市栄町一丁目960 J A三重ビル内
TEL 059-229-9071

<参考資料>



三重県オリジナルいちご新品种「うた乃」概要

「うた乃」は三重県農業研究所が育成し、2022年に品種登録出願された新品种のいちごです。

種子繁殖型のため、病虫害伝染リスクが低く、育苗の省力化が可能です。果形は円錐形で、果皮は鮮やかな赤色、果肉は淡い赤色、食味良好であることが特徴です。

また、収穫開始時期が早く、11月中下旬から収穫が可能で、いちごの最重要病害の一つ「炭疽（たんそ）病」に対し強い抵抗性を持っています。

全農みえは、プレゼント（お祝い、手土産など）用を中心とした販売をすすめていきます。プレゼントとして魅力的な果物を探している贈り手の方に、見た目・食味とも自信をもって選んでもらえ、贈り先の方には受け取って喜んでもらえる体験を提供することをめざします。



販売イメージ



PRポスター

三重県のいちご概要

栽培面積	69ヘクタール（2023年産）農林水産省野菜生産出荷統計より
収穫量	1,840トン（2023年産）農林水産省野菜生産出荷統計より
栽培品種	「章姫（あきひめ）」「かおり野（の）」「紅（べに）ほっぺ」など
産地	伊勢市、松阪市、多気郡を中心に生産
生産概要	2024年産「三重いちご」（JAグループ出荷のブランド名）は、生産者244人、31.9ヘクタールで栽培しています。

(別紙①)

三重県産いちご新品種“うた乃”デビューイベント取材申込書

J A全農みえ 農産部 園芸課 宛

F A X : 0 5 9 - 2 2 5 - 2 9 5 0

貴社名 : _____

T E L : _____

メールアドレス : _____

ご所属部署名	ご氏名	媒体名

※12月2日(月)までに送付をお願いいたします。